

議題 4

平成 26 年度開校予定の泉北・泉南地域における支援学校及び高等支援学校の校名(仮称)について

平成 26 年 4 月開校予定の泉北・泉南地域における支援学校及び高等支援学校の校名（仮称）について、別紙のとおり決定する。

今後は、この校名（仮称）を使用して広報等を行うこととする。

なお、正式な校名の決定については、条例により定める必要があることから、今年度内に、大阪府立学校条例の一部改正の議案を提出する予定である。

平成 25 年 9 月 20 日

大阪府教育委員会

平成26年度4月開校予定の泉北・泉南地域における府立支援学校及び府立高等支援学校の校名（仮称）について

【選定に至る手順】

- 関係市、地元自治会、関係支援学校等から校名についての意見、要望を聴取。
- その意見、要望をもとに、教育委員会で検討し、校名案を決定。

【選定の観点】

- 府民にとって、同一敷地に併設される2校が別の支援学校であることを明確にするため、異なる名称とする。
- 学校の所在場所が分かり易いことを第一の条件として、字名・市名・地域名を基本とする。

1 新支援学校の校名（所在地：泉南市信達牧野40-1）

おおさかふりつせんなんしえんがっこう かしょう
大阪府立泉南支援学校（仮称）

【選定理由】

- ・泉南市に新たに整備される学校であるため。

2 新高等支援学校の校名（所在地：泉南市信達牧野40-1）

おおさかふりつ こうとうしえんがっこう かしょう
大阪府立すながわ高等支援学校（仮称）

【選定理由】

- ・たまがわ高等支援学校、とりかい高等支援学校を前例に、旧高校名、地名等を踏まえ「砂川」を校名に冠した。
- ・旧高校名である砂川高等学校と類似した名称を避けるため、ひらがな表記とし、やわらかなイメージとした。

3 校名の決定

今年度内に、府議会に、大阪府立学校条例の一部改正の議案を提出する予定です。

府立泉南支援学校(仮称)及び府立すながわ高等支援学校(仮称)の概要

● 設置場所

旧府立砂川高等学校跡地 (現在は佐野支援学校砂川校が所在)
(泉南市信達牧野 40-1)

● 開校予定

平成 26 年 4 月

● 整備内容等

○ 府立泉南支援学校 (仮称)

* 整備規模

小学部 70 人
中学部 80 人
高等部 150 人 計 300 人



○ 府立すながわ高等支援学校 (仮称)

* 整備規模 100 人 (募集人員は別途定める。)

* 卒業後の企業就労をめざして、職業教育を専門とする 3 つの学科を設置。

ものづくり科	木工・金工・製品組立作業等の学習、職場実習を通じ、就労をめざす。
食とみどり科	農作業、食品加工等の学習、職場実習を通じ、就労をめざす。
せいかつ科	介護、保育、ハウスキーピング・クリーニング (洗濯) 等の学習、職場実習を通じ、就労をめざす。

* 共生推進教室 府立久米田高校と府立信太高校に設置。

今後の整備計画

- 北河内地域 (旧枚方市立村野中学校跡地を活用)
小中高タイプ支援学校と高等支援学校を併設 (平成 27 年開校予定)
- 中河内・南河内地域 (旧西浦高校跡地を活用)
小中高タイプ支援学校 (平成 27 年開校予定)